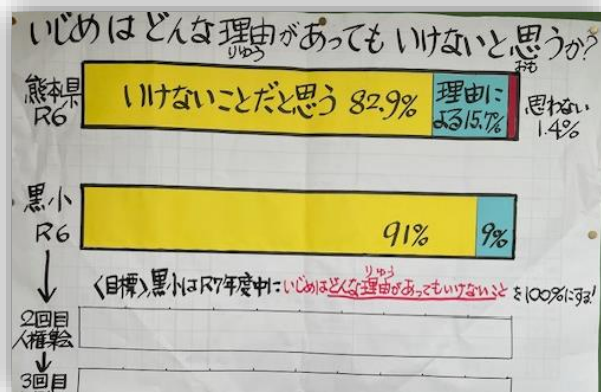




【特集】 と 友達や命を大切に

6月は、「心の絆を深めよう月間」(いじめを許さない学校・学級を目指して)でした。
本校でも、右のような取組を行って、人権尊重の精神の涵養を図る人権教育を行いました。
特に、1学期のテーマである「仲間づくり」については、児童が主体的に活動する「仲よし活動」の機会を設定し、動く(う)力を高めるようにしました。

各学年の人権スローガン作成
人権集会(校長講話、スローガン発表)
人権学習(各学年の発達段階に応じた内容)
学級通信などで、保護者・地域への啓発
人権図書の読書推進
なかよし活動(縦割り班①計画、②活動)
アンケートによる意識調査と教育面談



令和6年度に熊本県内で実施された心のアンケートの質問項目「いじめはどんな理由があってもいけないと思いますか」に対しての回答が、本年度中に100%になるよう全ての教育活動で指導していきます。また、一人一人の学力を向上させるためには、授業だけでなく、雰囲気の良い教室づくりや児童と教師との信頼関係が基盤になるため、学級経営にも力を入れていきます。

今後も、教育の根幹としての人権教育を、計画的・継続的に推進して参りますので、保護者の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いします。

子ども110番の家

本年度から地区委員さんに依頼して、下の写真のような旗を各地区に設置するようにしています。児童が犯罪に巻き込まれそうになったときの逃げる場所になるだけでなく、犯罪抑止効果も期待できます。旗の設置にご協力いただきました地域の皆様、ありがとうございます。



子ども見守り支援事業 ～地域の方々に守られている黒っ子～

全国において、子どもが被害に遭う凶悪事件や声かけ事案等が相次いで発生している現状を踏まえ、子どもたちの登下校時の安全を守るため、パトロールや巡回指導等の実施を支援し、地域での防犯を視点とした見守り活動を推進することを目的に、地域学校安全指導員の方々に見守りをいただいております。



本年度は 源嶋佳子さん、池田三也さん、赤池文代さん、久保田吉秋さんをお願いしています。暑い日や寒い日も、本校の子どもたちの安全・安心のために毎日ありがとうございます。